



岩切市民センターだより



6月号

〒983-0821 仙台市宮城野区岩切字三所南 88-2

TEL (255) 7728 FAX (255) 2075

ホームページ <https://www.sendai-shimincenter.jp/miyagino/iwakiri/index.html> Eメール iwakiri-siminc@hm-sendai.jp



子どもの広場であそぼう



《あそびのメニュー》

- ★ボードゲーム (新登場)
- ★吹矢とミニ卓球(隔月)★輪投げ
- ★オセロ ★バドミントン
- ★オーバルキャッチ ★将棋
- ★ストラップ作り ★折り紙
- ★カーリング (バンブーリング)

6月27日(土)・7月25日(土)
 8月29日(土)・9月26日(土)
 10月31日(土)・11月28日(土)
 12月19日(土)

午後1時30分～3時00分

会場：岩切市民センター体育館

参加費：無料

申込：不要 直接会場へどうぞ

持ち物：上ぐつ・タオル・飲み物

※未就学児は保護者同伴でご参加ください

市民センターの体育館を
 毎月1回小学生に
 開放しています。
 お友達といっしょに
 遊びにきてね!

Welcome!

6月のカレンダー



1	月	休館日
4	木	★家庭教育地域交流会会議
5	金	9月地域優先受付開始(～14日)
8	月	休館日
10	水	8月空室予約申込開始(窓口・電話) ★いわきり子育てネットワーク会議
14	日	9月地域優先受付終了
15	月	休館日
16	火	9月分抽選申込開始(～30日)
22	月	休館日
24	水	★図書ボランティア定例会
28	日	★ジュニアリーダー定例会
29	月	休館日

●図書貸出日：水・土曜日

10:00～12:00、13:30～16:30



※施設の申込において、窓口が混雑する恐れがありますので、インターネットでの申込にご協力願います。

★新型コロナウイルス感染症の影響により、講座等の内容が変更となる場合がございます。詳しくは、市民センターホームページ等でお知らせしますので、ご確認くださいませようようお願い申し上げます。

図書ボランティア募集

図書館の開館日に、本の貸出しのお手伝いをして下さるボランティアさんを募集しています。興味のある方は岩切市民センターまでご連絡ください。



予告

【本年度のスズムシ配布会の予定】



- 7月31日(金) 宮城野区役所
 - 8月1日(土) 岩切市民センター
 - 8月4日(火) 鶴ヶ谷市民センター
- 詳しくは次号をご覧ください。

裏面に「すずむしの里づくり実行委員会の活動」を紹介しています。是非、ご覧ください。

施設再開および利用にあたってのお願い

6月2日(火)から一部の施設を除き、利用を再開します。

※調理実習室およびフリースペースは当面の間、ご利用できません。

《利用にあたってのお願い》

- ①手洗いの徹底やこまめな換気、3密を避けるなど感染予防対策をとりながらご利用ください。
- ②各部屋の定員の半数程度でのご利用をお願いします。体育館・ホールについては50名を超える人数での利用はお控えください。
- ③感染予防対策が十分に取れないと判断された場合、利用のキャンセルをさせていただいて構いません。この場合、キャンセル料は請求いたしません。

宮城野区岩切地区で、長年の間、活発に活動している事業をご紹介します。

【 すずむしの里づくり事業 】

～すずむしの里づくり実行委員会～



宮城野原は、古来より多くの詩歌に歌枕として詠まれ、萩を愛でスズムシの音を楽しむ風流人の憧れの地でした。

スズムシは、藩政時代には伊達家から将軍へ「七振り鳴くすずむし」として献上されたとも言われます。また、秋になると陸奥国分寺の東北550mの場所にゴザや緋毛氈を敷いて紫のまん幕を張った「鈴虫壇」がつくられ、仙台城から奥方やお姫様がくりだし、萩やススキを眺めスズムシの鳴き声を聞きながら野点を楽しんだとされています。

そのような時代背景をもとに仙台市は、市民の自然愛護の象徴として、昭和46年に市民投票を行い、花（ハギ）、木（ケヤキ）、鳥（カッコウ）と並んでスズムシを仙台市の虫として定めて親しまれてきましたが、都市化の勢いに押されて宮城野原一帯からその音色が途絶えてしまいました。

岩切市民センターを拠点に活動している「すずむしの里づくり実行委員会」は、宮城野のスズムシの音を復活させ、杜の都仙台の自然の中で、季節になると各地からスズムシの音色が聞こえてくるような『すずむしの里づくり』を目的として平成6年より活動を続けています。一年を通じてスズムシの飼育にあたるとともに、自然の中で生息できるように実験放虫の実施、スズムシの無料配布・交換による普及活動など、ふれあいの場を提供し、後世に引き継いでいくための活動を続けています。

皆様のご家庭で仙台市の虫「スズムシ」を飼育し、秋の夜に音色を楽しみませんか。 ♪♪リ～ソリ～ソ♪♪

【 配布会・交換会の開催 】



配布・交換会では、スズムシ飼育相談や飼育箱作り体験なども行っており、毎年たくさんの来場があります。

【 飼育事業 】



配布会や実験放虫を行うため、75ケース約10万匹のスズムシを二つの飼育室で飼育し管理しています。

【 講師派遣事業 】



昨年度は市内の7つの小学校と児童館、および仙台市環境局主催「虫の声を楽しむ会」に伺いました。スズムシの生態、飼育方法、越冬準備などの説明や紙芝居の披露を行いました。

【 交流・交換事業・生態調査 】



埼玉県熊谷農業高校や亘理町荒浜中学校、石巻市「スズムシの家」を訪問し、愛好家や団体との交流・交換をしました。自生スズムシの生態調査もしています。

【 実験放虫事業 】



県民の森や七北田川河川敷等市内数か所の実験放虫を行っています。

【 展示事業 】



仙台市役所や地域施設、市民センター等でスズムシの展示をしています。

保健センターからのお知らせ



6月は「食育月間」です。

「食育月間」は家庭、学校、地域、職場など社会全体で食育推進に取り組んでいくために設けられた、食育の強化月間です。

1日3食きちんと食べる、栄養のバランスを取るように気をつける、庭やプランターなどで野菜を栽培し調理するなど、この「食育月間」を機会に、ぜひ健康な生活の基礎となる「食育」に取り組んでみましょう。

